**兵庫県空手道選手権大会　型の部　概要**

**【クラス分け】**

　★初級クラス（白、オレンジ帯）　　★中級クラス（青、黄帯）　　　　　　★上級クラス（緑帯以上）

　　１．幼年（年中、年長）　　　　　　６．少年（幼年・小学２年以下）　　　　１０．少年（幼年・小学２年以下）

　　２．小学１，２年生　　　　　　　 ７．小学３～６年生　　　　　　　　　 １１．小学３～６年生

　　３．小学３～６年生　　　　　　　 ８．中学生　　　　　　　　　　　　　 １２．中学生

　　４．中学生　　　　　　　　　　　 ９．高校生～一般　　　　　　　　　　 １３．高校生～一般

　　５．高校生～一般

※参加人数により、クラスの統廃合となる場合が有ります。

※初級クラスは無級及び１０段階の１０，９級、５段階で５級

中級の部は１０段階の８～５級、５段階で４級

上級の部は１０段階で４級以上、５段階で３級以上

**【指定型、選択型】**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 初級の部白、オレンジ | 中級の部青、黄 | 上級の部緑～ |
| 幼年～小学６年 | 予選：指定 | 太極Ⅰ | 平安Ⅱ | 平安Ⅴ |
| 準決・決勝選択 | 太極Ⅰ～Ⅲ平安Ⅰ～Ⅲ | 平安Ⅱ～Ⅴ突きの型 | 平安Ⅱ～Ⅴ突きの型、安三、撃砕大、小、十八 |
| 中学～一般 | 予選：指定 | 平安Ⅰ | 平安Ⅱ | 平安Ⅴ |
| 準決・決勝選択 | 平安Ⅰ～Ⅴ | 平安Ⅰ～Ⅴ撃砕大、小、十八突きの型、安三 | 平安Ⅰ～Ⅴ突きの型、安三、撃砕大、小、十八最破、臥竜、征遠鎮、観空 |

**【演武方法】**

　◆予選は各クラス２名が同時に指定型を行い３～５名の審判団による旗判定で勝敗を決める

　◆準決、決勝は選択型を１名ずつ行い（小学生以下で選択型が同じであれば２名同時に行う）３～５名の審判団の

籏判定で勝敗を決める

　◆引き分けの場合、主審の判断により両選手が分かる型を指定して延長戦を行う。

　注意事項

1. 平安の型の初動作で息吹は自由
2. 主審が型の名前を言い、「始め」の号令の後、無号令で型を行い、「直れ」「休め」の号令で不動体となる